

2020年3月号（第4号）
（令和2年）



衣川台だより&なまず通信

今号は『なまず通信』との合併号です。衣川台にお住いのみなさまに配布させていただきます。

ニュース

消防功労賞



令和二年1月5日、衣川台8組の織戸英信さんが大津市消防団 仰木の里分団長として大津市長表彰を授与されました。

また、衣川台自主防災部からは3組の間島洋一さんが消防功労者として表彰されました。おめでとうございます。

民生委員交代

前民生委員の田村重喜（11組）様から以下のお知らせをいただきました。

民生委員児童委員（衣川台南担当）が変わりました。昨年12月、若い女性の吉田祥代様（14組）に変わりました。2期6年間お世話になりました。皆様のお役に立てたか如何か自信がありませんが、ある時ある方から「一人住で寂しかったけど話し相手に来てくれはったのでうれしかった。」と父が亡くなる前に話してましたという感謝の手紙を頂きました。私の宝物です。これからは吉田様を宜しく願います。とのことでした。

田村様お疲れさまでした。吉田様よろしく願いいたします。



赤い羽根共同募金記事
 昨年の11月 『赤い羽根共同募金』
 合計56,031円を 大津市共同募金委員会へ納めさ
 せていただきました。
ご協力ありがとうございました。



アンケート報告

自治会業務の簡素化にかかるアンケートの集計をご報告いたします。次年度以降の業務簡素化の参考にさせていただくことになります。

衣川台自治会 業務簡素化アンケート

令和2年1月15日

回答世帯

107 / 282世帯

質問事項 ① 組長業務	必要	不要	内容説明
1. 月1回は必ず役員会をひらく	22%	78%	自治会では三役と組長、全21名で毎月役員会をひらき、行事等の確認、自治会内での問題解決の為に話し合いや決議を行っています。2/3以上の出席が必要です。
2. 必要に応じて役員会をひらく	96%	4%	
20. 訃報時の自治会からのお供え	20%	80%	今後増えることが想定できます。
23. 自治会員世帯調査（世帯員全員の情報・連絡先）	74%	26%	2年に一度、自治会員全世帯に世帯調査を行い南自治会館金庫に保管
29. スポーツ大会や敬老のつどいなどの会長の顔だし	14%	86%	市民運動会をのぞくソフトボール・バレーなどや敬老のつどいの顔だし
30. 衣川台の未来を語る会	70%	30%	今後の自治会の在り方を住民参加で話し合う場を提供する。
32. 天神川を美しくする会 鯉のぼり掲揚	23%	77%	6月に天神川に鯉のぼりを掲揚する活動に参加する。
33. 天神川を美しくする会プランター贈呈式に参加	10%	90%	6月10日に衣川自治会館にてプランターに鉢植えし北・南自治会館にプランターをもって来る。後の管理で困られている。
36・琵琶湖市民清掃	87%	13%	7月 市民清掃日の案内、連合会よりゴミ袋や土嚢袋など支給 配布する
46. 春祭り 子供みこし	71%	29%	4月衣川天満宮の例大祭に合わせ神輿をかつぐ。神輿にも御霊を入れても
47. 春祭り 大人に対するお酒やお菓子のふるまい	23%	77%	春祭りで神輿時に大人にふるまう飲食物 さがりもののお神酒は別
51. スポーツ大会・春夏祭り打ち上げを自治会として行う	22%	78%	打ち上げの飲食物や場の設定を自治会で行う。
62. 学区運動会申込で規定人数が不足している種目に対し参加者を何としても集める	8%	92%	規定に達していない種目は参加しないという選択肢もありかどうか
78. 北自治会館について 敷地に除草剤を使用することの是非	74%	26%	北自治会館の敷地には何も植えておらず、ただ草が伸びるのを毎回刈っているだけの状況です。除草剤を使用し草刈りの手間を省きたい。
80. 南自治会館に隔年で選挙投票所を開設	73%	27%	現在の投票所が天神山で通えない方もいるので隔年で衣川台に投票所を開設するように選挙管理委員会に依
86. ゴミステーションの当番世帯でのゴミ箱管理制度	93%	7%	ゴミステーション管理世帯（非自治会員も含む）で自治会に申請しゴミ箱の購入（ペインティングなどの修繕）申請制度にかかる費用は世帯頭割で非自治会員からは実費、自治会員分は自治会会計から支払う。
87. スポーツ大会の有志による運営（市民運動会除く）	76%	24%	バレー・ソフトボール・インディアカの運営を有志にまかせる
88. 組の再編成 16組→12組にする	85%	15%	組ごとの世帯数が減っているうえに75歳免除ルールでさらに役員がまわってくるのが早くなっている問題。
89. 組長の総務部・文体部・環境保全部の担当組長の割り当て人数を変える	87%	13%	文体部が組長7名で構成されているが今後の行事見直しによっては見直しが必要になる。環境はもっといても
92. 自治会から子供会への補助金	72%	28%	年初に自治会から子供会へ活動補助金を出しています
97. 環境維持費を非自治会員にも出してもらう	81%	19%	
98. もし環境維持費を出してもらったとしたら費用はいくらか？			50000円、2000,1500円半期,500円一年,1000円,300円一か月,年間5000円

役員退任あいさつ

自治会長（自主防災部長）堀内 敦司（2組）



今年は自治会発足し 40 周年。自治会が発足した年に引っ越してきて、自治会に安全な環境を守ってもらい育ってきた 40 年でもありました。子供のころからお世話になってきた自治会。自治会を継続し守って来た先人の方々に感謝します。

ここ数年は単に先人達の足跡を追いかけるだけでは、自治会運営は今後難しいであろう、衣川台も他の地域にもれず高齢化の波が来ている中で、自治会の在り方の見直しを迫られてきた、そんな時に自治会長をさせていただきました。

自治会員の減少問題はどの自治会でもあります。その中で思い切った方法で自治会を継続している事例もあります。しかし、私が取らせていただいた対応策は、『衣川台住民の方が何を考えているのだろう』という声をひろいあげ集約し、かじ取りをしていこうという方法でした。意見を集める為に 2 度のアンケートを実施しました。どんなに立派な案でも『住民との意見の乖離が大きい』とうまくいきません。

アンケートをすることで、意外なことを大切に感じていたり、逆に、運営側が大切だと思っていたことが住民サイドでは、あまり重要ではないと感じているもの、いろんな発見があり今後のかじ取りの参考になるデータを集める事が出来ました。

来年はそれを受けて、どのようなかじ取りをするのか。41 年目からの衣川台自治会がより魅力的なものになるように願います。

一年間、未熟な私が自治会長をさせていただきました。不十分な働きでご迷惑をおかけしたと思いますが私なりに一生懸命取り組んできましたので勘弁していただけたらと思います。私自身学びの多い一年間でした。ありがとうございました。

総務部長 山根 真奈美（11 組）

総務部長として至らない点も多く、ご迷惑をおかけする事もあったと思います。皆様の支えがあったからこそ務める事が出来ました。自治会に携わり感じたこと…暗くなれば照らされる街頭、決まった場所に出せるゴミステーション、回覧、防災訓練…等々、日々の『あたり前』は自治会～傘下団体という仕組みがあり役員の方々と共に会員の皆様の協力で作りがあってい



るものだと。なによりも年齢の異なる方々とのふれあいに温かさを感じました。正直、くじけそうになった時もありました(笑)まだまだ若輩者の私に「お疲れ様」「ありがとう」とお声をかけて下さる方々に何度、救われたことか。1 年間、誠に有難うございました。

環境保全部長 池田 明 (10組)



今年度環境保全部長を担当しましたが、高齢のため職責を全うできるか不安でしたが、皆様のご協力により、ほぼ環境部業務計画をほぼ遂行することができました。皆様のご協力を感謝いたします。

幸いにも、今年度は台風の被害もなく、また大津市へ改善要望事項も道路・U字溝の補修など年度内に実施して頂けることとなりました。

今後も衣川台がより住みよい環境になることを祈念し退任のご挨拶とします。

有難うございました。

文化体育部長 吉田 友宣 (8組)

不安でいっぱいスタートでしたが、いざ行事が始まってみたら、なんと楽しかったことか。組長・役員の皆さん、本当に頼もしく積極的に取り組んでくださって、おかげさまでなんとかやりきることができました。感謝感謝です。ありがとうございました！

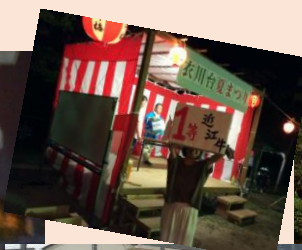


会計 大明 寛治 (4A組)



自治会のお役に立とうと会計を引き受けましたが、あまりお役にたてなかったと思います。1年間ありがとうございました。

衣川台 歳時記



なまず通信

自主防災部役員・班長 みなさまに『2019年度』を振り返ってというテーマで原稿をお寄せいただきました。

筆頭副部長 兼 給食給水班 班長 中村 十規人

2019年の日本は、いくつもの大きな災害が発生しました。国は、防災・減災、国土強靱化策を実施しているところです。衣川台においては大きな災害はなかったものの住民の高齢化は進み同時に防災部の活動員も高齢化しています。このような中で防災部活動員の増員に取り組み、7名の方に新たに活動員・協力員として参加していただくことになりました。

給食給水班としては、活動員を対象とした訓練で応急給食として豚汁をつくり試食してもらいました。今後も楽しさのある防災活動ができたと思っています。

住民の皆さんには日頃から防災部の活動にご理解とご協力を頂き感謝しております。



中村班長



給食給水班



事務局長 上田 孝

今年度、自主防災部では、組織的に活動員を増加させる活動を実施し、新しい活動員・協力員を7名お迎え出来たことが喜ばしい。これからは防災訓練等を通じ、共に地震対策スキルを磨いていきましょう。

いざ、地震となれば、住民全員が共に助け合うことが必要とされます。住民の皆さまには、是非とも活動員として自主防災部に参加していただきたいと思います。

自主防災活動員にいつなるの？

➔ 今でしょ！

活動員募集中！！



活動員を募集しています。衣川台の安心・安全のために、防災部活動班に参加しよう！

消火班 班長 中村 修三

今年から消火班長を仰せつかり、やっと1年が過ぎようとしています。

毎月の会議、消火班の事業、防災訓練更に防災講話等多くの役割があって今思うとあっという間の一年でしたが、その分充実していたとも思っています。それから、11月17日の第二回防災訓練で防災のお話をさせて頂きました。

「阪神淡路大震災が発生して今年で何年になると思いますか。」そう、今年で24年です。1995年1月17日に発生しました。(その年の4月の段階で、死者5,502人、負傷者36,932人、全壊家屋10万60棟、避難者6万人という状況でした。)

昔からよく言います「災害はわすれたころにやって来る」と

しかし実際は「人は災害をすぐ忘れてしまう」と言うのがほんとだと思います。自然界のサイクルが千年、一万年の中で、我々の人生はたかだか百年前後ですから仕方ないのですが、防災は継続、伝承して行くことが何よりも大切だと思います。



中村班長



消火訓練

情報班 班長 大野 光男

もうすぐ私の自主防災部元年も終わろうとしています。

役員・諸先輩の皆様に一から教えて頂き、何とか無事に1年間を終える事が出来ました。衣川台に於いては大きな災害も無く、平穏な1年であった事に感謝したいと思います。情報班は住民の皆さんの安否確認が主な任で、6月の第一回防災訓練で実施しました。役員の皆様を始め、GL、組長、活動員・協力員の皆様には多大なご協力を頂き本当にありがとうございました。

災害時に於ける自助・共助・公助のうち、自助の次は迅速な共助がいかに大切な事か、阪神淡路大震災の記録からよく分かりました。

同じ衣川台に居住する者として、仲良くお互い助け合って生活して行きたいものです。

2020年度（令和2年）も精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いします。



大野班長



情報収集・集計作業

避難誘導班 班長 前田 満

自治会から頂いたお金の中から小型無線機を2台新たに購入し、試験しました。その結果、仰木の里東小学校と南自治会館（発災時の対策本部）との間を中継なしで通信できました。避難指示が出ても、誘導の前に経路の安全を確認しなければなりません。活動班にとって大変有効な機材が加わりました。

***衣川台の地域避難場所は南公園（衣川児童公園）、学区の避難場所は仰木の里東小学校となっています。**



前田班長



避難誘導には事前の
打ち合わせが重要

救出・救護班 班長 畠中 二夫

今年始めて救出救護班長を仰せ付かり何も解らないまま引き受けさせて頂きました。特に11月の第二回防災訓練においては班員のスキルアップを目的として行われましたが訓練の種類が多かった為何種類か時間的に説明で終わってしまっていて班員の皆さんに実際に訓練をして頂けなかった事が残念でした。今後もこの様な訓練をして頂き私自身はもちろん班員の皆さんのスキルアップを目指し災害時には率先して動ける様に訓練を行って参ります。



畠中班長



救出・救護のロールプレイ

防災訓練実況



災害に備えるのは、自助・共助・公助とよく言われますが、初めの一步はご近所さんが仲良くなることかもしれませんね。

衣川台だより & なまず通信 編集後記

2019年度は4回の発行を行い、うち2回は『なまず通信』との合併号として全戸配布させていただきました。発行頻度や編集の質が十分だったわけではありませんが、“その年度の役員さんが伝えたいことを伝えられる方法で”という「たより」が良いのではないかと自分を甘やかしています。

もし、この『たより』が、衣川台に住む皆さまが“暮らす街”としての衣川台に愛着を持ってくださり、自治会や自主防災部のことを知り、ご近所さん同士仲良くなることに少しでもお役に立てたなら、これに勝る幸福はありません。

2019年度 『衣川台だより』編集担当 5組 鈴木 則夫